

2020 年度

年間授業計画表（星翔高等学校）

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
3	機械工学科		課題研究(手仕上げ)	2	鈴木
担当者(担当クラス)		3年1組			
この科目を履修するための条件や準備					
<p>実習服(上・下)、下靴で筆記用具を持って実習場へ来ること。 夏場の暑い時期は飲み物の持参可。</p>					
この科目のねらい 目標					
<p>手仕上げ作業を通じて、機械分野における専門的な知識の理解・技術の習得を図ると共に、課題作品の完成に向けた問題解決の能力や自発的な学習態度を育成する。</p>					
具体的な指導方法					
<p>材料となるスタープレート(S50C)5T×45×45を弓のこ・鉄エヤスリ・組ヤスリ(中目・細目)を使って課題作品(寸法公差3/100mm)を製作する。測定にはノギス・マイクロメータ・シリンダゲージを使用する。</p>					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
なし			なし		
評価方法					
<p>授業態度・提出物(作品)・出席状況などで総合的に判断する。</p>					
年間授業計画					
<p>課題研究の項目は、年度当初にオリエンテーションを実施し、生徒の興味・関心に応じて、希望を取って決定している。</p>					
<p>手仕上げ(課題作品の製作)の実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・罫書き 定盤、ハイトゲージ、青ニスプレーを使用して材料に罫書きする。 ・荒加工 材料を万力(バイス)に固定し、弓ノコ・鉄エヤスリでの手加工、ノギス測定を繰り返す。 (寸法の+0.3mmまで) ・仕上げ加工 材料を万力(バイス)に固定し、組ヤスリ(中目・細目)での手加工、ノギス・マイクロメータ・シリンダゲージによる測定を繰り返し、作品を完成させる。 (寸法公差±0.03mm) ・測定採点 完成させた作品を正確に測定し、決めておいた採点表で作品を点数化する。 					
<p>成果発表 手仕上げによる課題作品の製作を通じて習得した専門的な知識の理解・技術や、課題作品の完成に至るまでの諸問題に対する対応による成果をまとめ、個々に発表する。</p>					